



学校だより

郡山市立海老根小学校
第6号
令和7年6月5日(木)
文責:校長 宗像善吉



熊田直紀選手がやってきた!

5月20日(火)のお昼ごろ、突然一人の若者が学校を訪ねて来ました。対応した教頭先生は、「ドキッ」としたそうですが、よく見ると職員室の前に特設コーナーがある「熊田直紀選手」でした。



早速、熊田選手を紹介するために、子どもたちが給食の準備をしているランチルームへ案内しました。「皆さんの大先輩の熊田選手です」と伝えたところ、びっくりして反応ができなかったのか、みんなぼかんとしていました。「職員室の前に掲示してあるサッカー選手、みんなの先輩の熊田直紀選手ですよ」と紹介したところ、ようやく状況が理解できたようでした。

とても良い機会なので、みんなで記念写真を撮りました。熊田選手が子どもたちにアイス



差し入れてくださったことを伝えると、みんなでそのお礼の言葉をのべました。

突然の訪問の理由は、海老根小学校が統合されるという話を耳にし、統合される前に母校に行ってみたいと思ったからだそうです。

熊田選手、いわきFCでの活躍を期待しています。みんなで応援しています!!

ちなみに、熊田選手は、6月1日の試合では、2得点し、チームを勝利に導く大活躍でした。

防災教室

5月27日(火)には、防災教育出前講座が行われました。講師に、県中建設事務所から2名、ボランティアの方が3名、合わせて5名の方においでいただきました。

まずは、県中建設事務所の方が、土砂災害についてそのメカニズムとその怖さについて、説明してくださいました。アニメの動画も見せてくださったので、子どもたちも集



中して話を伺うことができました。3名のボランティアの皆さんは、模型を使い土石流や土砂崩れの様子を実際に見せてくださいました。車や家が押し流

され、その危険性がよく伝わりました。

海老根小も土砂災害特別警戒区域に指定されています。土砂災害の危険性が高まったときには、宮城小へ避難することになっています。子どもたちは、自分の家が危ないかを防災マップで確認し、防災意識を高めました。

全校校外学習

5月30日(金)には、全校校外学習で、会津地方に出かけてきました。天気予報では、雨が心配されましたが、当日の朝は、曇り。このまま雨が降らないことを願いながらバスに乗って出発しました。



最初の見学地は、会津流紋焼です。会津で焼き物が盛んになった理由を聞いたり、焼き物が出来上がるまでの工程を見せていただい

たりしながら、絵付をする場所に移しました。工場では、主にお皿や湯呑茶碗などを作っていると思っていましたが、電線のパンタグラフをたくさん作っていて、東北だけでなく、関東地方にも届けているそうです。



流紋焼の絵付体験では、どの子も慎重に筆を使いながら絵付けすることができました。作品は、1学期中に出来上がってくるそうです。届くのが楽しみです。

次は、会津川口駅までバスで移動して、お弁当を食べながら列車に乗って柳津駅までの旅です。只見線は、「絶景ローカル線ランキング第1位」になっていて、そのポイントもバスで駅に向かう途中にみんなで眺め、記念写真も撮りました。

